

大会カテゴリー

～自分が出られる試合や種目を調べよう～

A

国際主要大会（公認100%・未公認大会0%）

オリンピック、世界水泳、パンパシフィックなど

・出場(選考)方法

選考競技会は、例年春先に開催される日本選手権水泳大会。

(公財)日本水泳連盟が定める標準記録を同大会の決勝競技で突破し上位2位までに入賞すること。

リレー種目は、上位4位までに入賞し4名の合計タイムが標準記録を突破することが必要。

B

国内主要大会（公認100%・未公認大会0%）

日本選手権、JO、インターハイ、全国中学、全国JSCAなど

・出場方法

(公財)日本水泳連盟ならびに中体連・高体連が定める指定の公認競技会で標準記録を突破すること。

リレー種目は、突破した4名に対して出場権利が得られる。

C

加盟団体大会（公認90%・未公認大会10%）

JO予選、とびうお杯、Jr春～冬大会、Jr.スプリントなど

・出場方法

(公財)東京都水泳協会など運営団体が定める指定の公認・未公認競技会で標準記録を突破すること。

.....

D

地域大会（公認30%・未公認大会70%）

市外部クラブ対抗、タイムトライアル、BC級大会など

・出場方法

市外部ブロックなど運営団体が定める指定の公認・未公認競技会で標準記録を突破すること。

.....

E

非公式大会（※上記大会すべてにおいて無効な記録）

ジュエンカップ、市民大会、クラブ内テストなど

・出場方法

ジュエンなど運営団体が承認するチーム・個人であること。

競技会の目的

～段階的レベルを上げて進もう～

FIRST STEP



まずは、参加標準タイムがない大会へ出場しよう

競泳の大会には必ず「要項」が掲載されます。
要項に「参加標準タイム」が記載されているか確認しましょう。
参加標準タイムが記載されていない場合は、好きな種目・距離へ出場できます。

主な対象大会: BC級大会(未公認)・ジュエンカップ(非公式)



ジュエンカップの記録は、主要団体では認められない非公式記録になります

SECOND STEP



公認大会出場を果たそう

大会に慣れてきたら、環境を変えて記録を伸ばしていきます。
要項に記載されている「参加標準タイム」を突破しているか確認しましょう。
高いレベルの選手が集まる自動測定機が設置された大会で好記録を狙います。

主な対象大会: タイムトライアル(未公認)・Jrスプリント(未公認)



BC級大会も記録突破すれば公認大会出場が可能です

THIRD STEP



全国大会を目指そう

関東近郊には、全国大会や世界大会を開催できる大きなプールが存在します。
そのプールでは、主に「公認大会」が各都県団体に運営・開催されています。
厳しい参加標準記録を突破して全国大会を目指しましょう。

主な対象大会: Jr春～冬季(公認)、JO予選



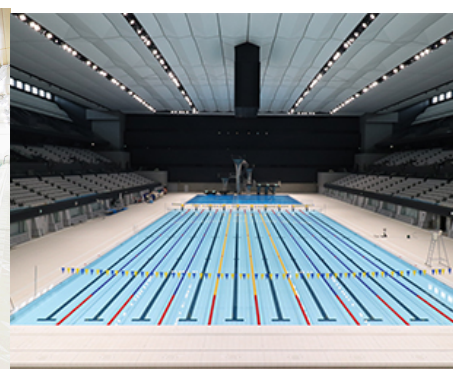
大会によって参加標準記録が大きく異なります。必ず要項を確認しましょう



後楽園スポーツクラブ調布
※BC級大会



金田スイミングクラブ立飛
※タイムトライアル



東京アクアティクスセンター
※主要公認大会